

10月18日は『統計の日』です

知っていますか？『統計の日』



10月18日

統計調査へのご回答をお願いいたします。
政府では、オンライン調査を推進しています。

統計の日



総務省・各府省統計主管部局

「統計の日」は、国民の皆様には統計調査への理解と関心を深めていただき、調査への協力をいただくことを目的に、昭和48年、政府によって定められました。

10月18日は、我が国で最初の近代的統計である「府県物産表（農林水産物と鉱工業生産物の生産高をまとめたもの）」の太政官（だじょうかん）布告が公布された日（明治3年）にちなんで制定されました。

政府統計統一 ロゴタイプについて

個人情報保護意識の高まりなどにより、統計調査を取り巻く環境が厳しさを増す中、国民の皆様が統計調査に安心して回答できる環境の整備が必要となっていることから、総務省では、統計に対する国民の理解を深めていただくための「統計の日」である10月18日

を契機として、「政府統計の統一ロゴタイプ」を決定しました。

平成24年4月1日以降、国の統計調査の調査票などにこのロゴタイプが付されています。



政府統計

このロゴタイプは、

- (1) 国の統計調査であること
- (2) 秘密の保護に万全を期していることを証明するものです。

このロゴタイプを御覧になった場合には、安心して御回答ください。

【デザインコンセプト】

- ・日本列島と日章旗をイメージしたデザイン：国の統計調査であることを認識しやすい。
- ・棒グラフをイメージしたデザインから、「統計」であることを認識しやすい。

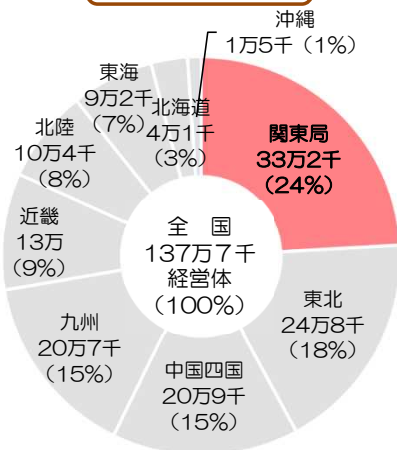
農林業センサスからみる関東の農業

1 農業経営体

- 関東農政局管内の農業経営体数（平成27年）は33万2千経営体で、全国の約4分の1を占めています。
- 都県別にみると、茨城県が5万8千経営体（全国1位）で最も多く、次いで長野県が5万4千経営体（同3位）、千葉県が4万5千経営体（同7位）の順となっています。
- また、関東局管内の農業経営体数（同）は、平成17年と比べ14万2千経営体（30%）減少しましたが、組織経営体数（同）は5,224経営体で、同874経営体（20%）増加しています。

農業経営体（平成27年）

農政局等別

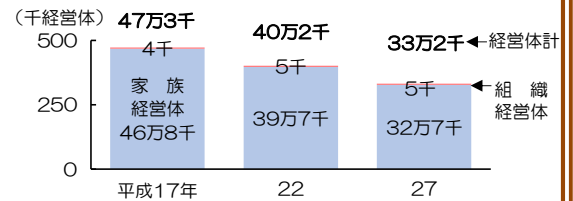


都道府県別

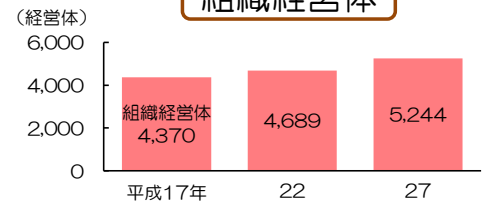
全国順位	都道府県	農業経営体数	全国シェア%
1	茨城	57,989	4
2	新潟	56,114	4
3	長野	53,808	4
4	福島	53,157	4
5	兵庫	47,895	3
6	岩手	46,993	3
7	千葉	44,985	3
8	熊本	41,482	3
9	北海道	40,714	3
10	栃木	40,473	3
-	全国	1,377,266	100

推移（関東局）

農業経営体計



組織経営体



農業経営体とは、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭数が、一定規模（経営耕地面積30a、年間販売金額50万円以上又は定められた外形基準）以上の事業を行う者をいいます。

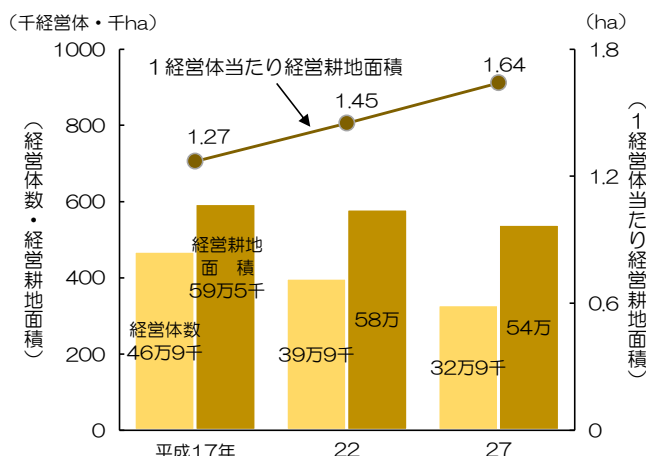
家族経営体とは、1世帯（雇用者の有無は問わない。）で事業を行う者をいいます。
なお、農家が法人化した形態である一戸法人を含みます。

組織経営体とは、世帯で事業を行わない者（家族経営体でない経営体）をいいます。

2 農業経営体の経営耕地

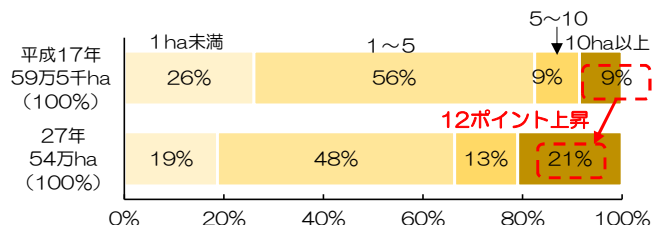
- 関東局管内の1経営体当たり経営耕地面積（平成27年）は1.64haで、平成17年と比べ0.37ha（30%）上昇しており、規模拡大が進展しています。

経営体数、経営耕地面積及び1経営体当たり経営耕地面積の推移

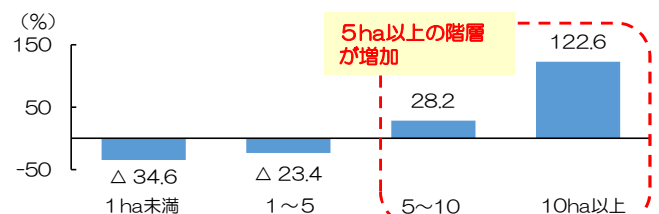


注：経営体数は、経営耕地面積なしの経営体を除いている。
資料：農林水産省「農林業センサス」

経営耕地面積規模別経営耕地面積割合



経営耕地面積規模別経営耕地面積の増減率（平成27年/17年）



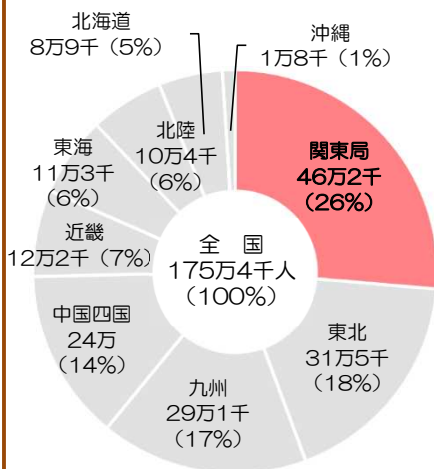
農林業センサスからみる関東の農業

3 農業労働力（基幹的農業従事者数及び常雇い）

- 関東農政局管内の基幹的農業従事者数（平成27年）は46万2千人で、全国の約4分の1を占めています。
- 都県別にみると、茨城県が7万7千人（全国2位）で最も多く、次いで長野県が7万3千人（同3位）、千葉県が6万5千人（同5位）の順となっています。
- 平成27年の基幹的農業従事者は70歳以上の割合が約5割となり、平均年齢も年々上昇し、67.3歳となっています。

基幹的農業従事者数（平成27年）

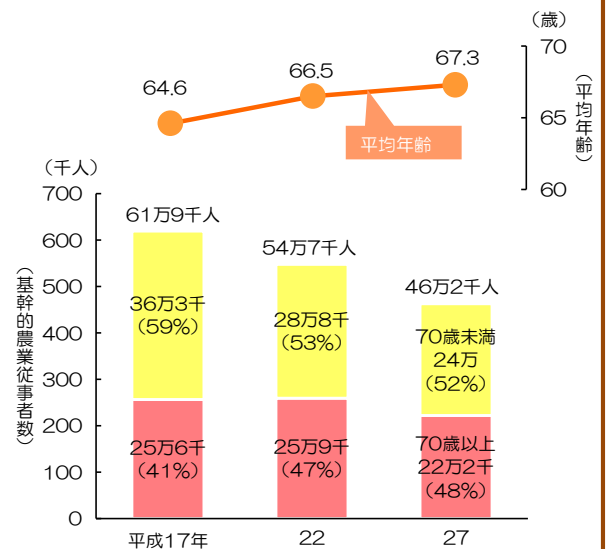
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	基幹的農業従事者数	全国シェア
1	北海道	89,228	5
2	茨城県	76,821	4
3	長野県	73,467	4
4	熊本県	65,209	4
5	千葉県	65,099	4
6	福島県	65,076	4
7	新潟県	62,368	4
8	岩手県	59,162	3
9	青森県	58,222	3
10	愛知県	55,332	3
-	全国	1,753,764	100

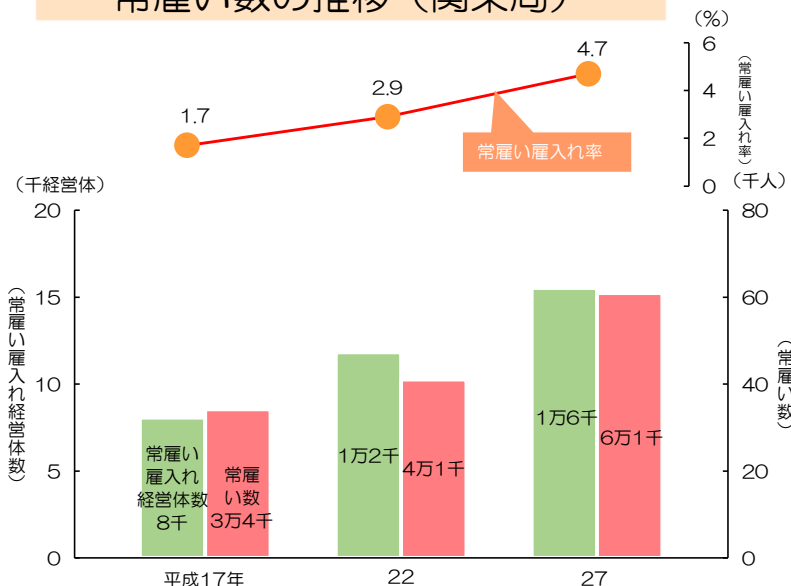
基幹的農業従事者数と平均年齢（関東局）



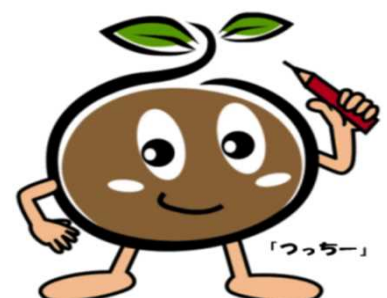
基幹的農業従事者とは、自営農業を主として従事した15歳以上の世帯員（農業就業者）のうち、普段の仕事として主に自営農業に従事している者で、主に家事や育児を行う主婦や学生等を含まない。

- 基幹的農業従事者が減少する一方で、常雇い数は増加しており、平成27年の関東局管内の常雇い数は6万1千人で、平成17年と比べ2万7千人（78%）増加しています。
- また、常雇い雇入れ率も4.7%となり、平成17年より3.0ポイント上昇しています。

常雇い数の推移（関東局）



常雇いとは、主として農業経営のために雇った人で、雇用契約（口頭の契約でも可）に際し、あらかじめ7か月以上の期間を定めて雇った人（期間を定めずに雇った人を含む。）のことをいいます。



注：常雇い雇入れ率は、常雇いを雇い入れた経営体数を農業経営体数計で除し、算出した。

資料：農林水産省「農林業センサス」

統計データからみる関東の農林水産業

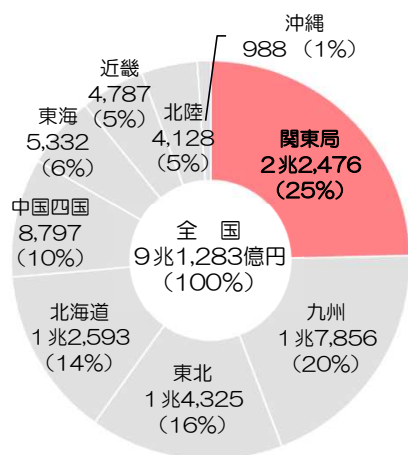
1 関東農政局管内の農業産出額（１）

○ 関東農政局管内の農業産出額（平成30年）は2兆2,476億円で、全国の4分の1を占めています。

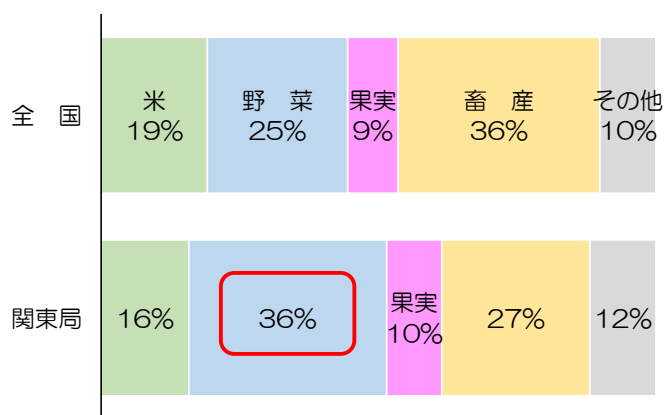
関東局の部門別構成割合をみると、全国に比べ「畜産」及び「米」の割合が低く、「野菜」の割合が高くなっています。

農業産出額（平成30年）

全国・農政局等別



部門別構成割合（全国・関東局）



注：全国の産出額は、都道府県値を積み上げたものである。

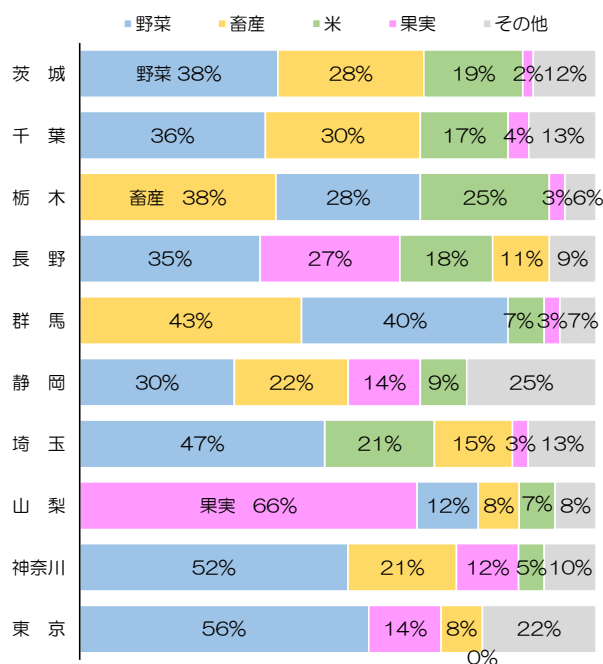
○ 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に3県がランクインしており、茨城県が4,508億円（全国3位）で最も多く、次いで千葉県が4,259億円（同4位）、栃木県が2,871億円（同9位）の順となっています。

関東局各都県の部門別構成割合をみると、群馬県及び栃木県は「畜産」が、山梨県は「果実」が、その他の7都県は野菜が最も高くなっています。

都道府県別

全国順位	都道府県	産出額	全国シェア
位		億円	%
1	北海道	12,593	14
2	鹿児島	4,863	5
3	茨城県	4,508	5
4	千葉県	4,259	5
5	宮崎	3,429	4
6	熊本	3,406	4
7	青森	3,222	4
8	愛知	3,115	3
9	栃木	2,871	3
10	岩手	2,727	3
(関東局内のみ)	11 長野	2,616	3
	14 群馬	2,454	3
	16 静岡	2,120	2
	20 埼玉	1,758	2
	34 山梨	953	1
	38 神奈川	697	1
	47 東京	240	0
-	全国	91,283	100

部門別構成割合（関東局各都県）

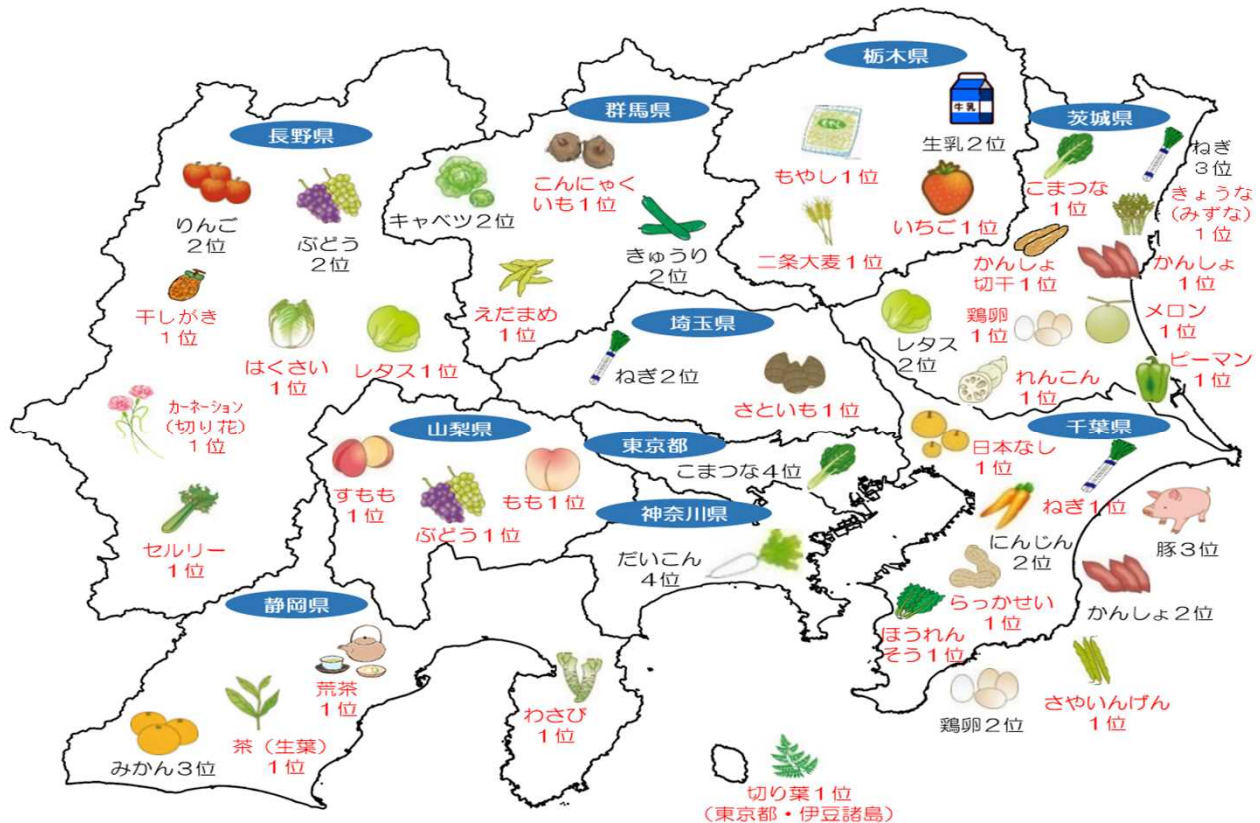


資料：農林水産省「生産農業所得統計」

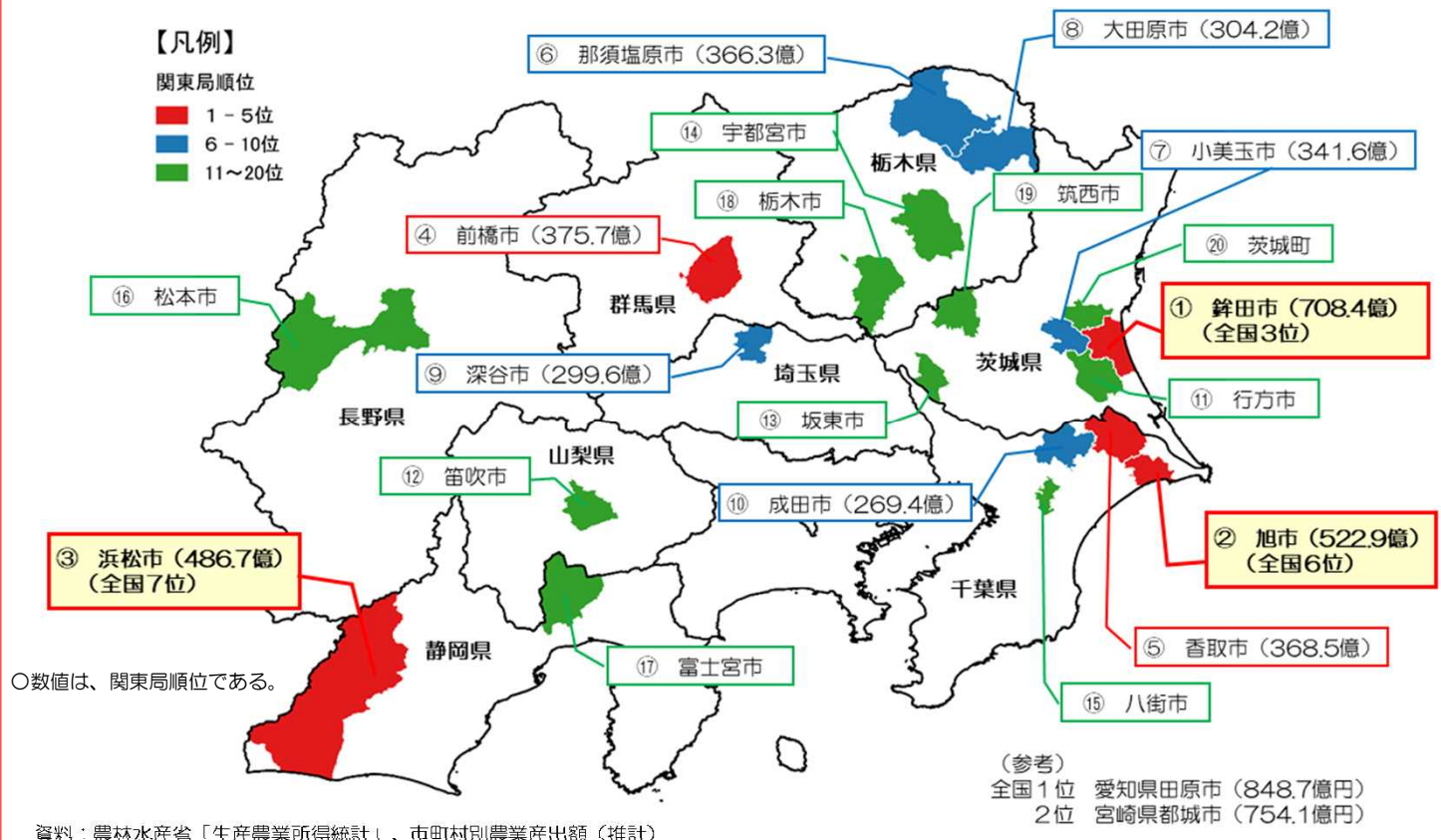
統計データからみる関東の農林水産業

1 関東農政局管内の農業産出額（2）

関東局各都県の主要品目（平成30年）



関東局管内上位20市町村（平成30年）



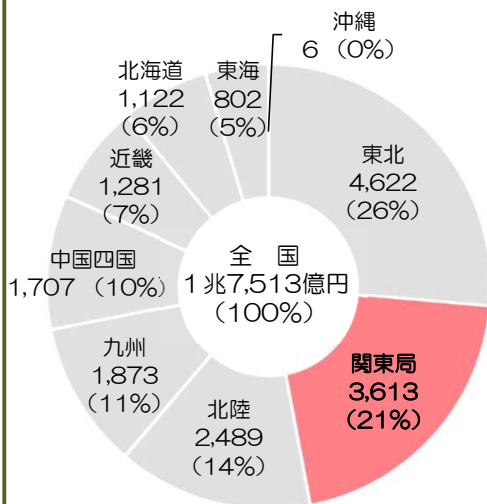
統計データからみる関東の農林水産業

2 関東農政局管内の米（１）

- 関東農政局管内の米の産出額は3,613億円で、全国の2割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に3県がランクインしており茨城県が868億円（全国4位）で最も多く、次いで千葉県が728億円（同8位）、栃木県が714億円（同9位）の順となっています。
- 産出額計に占める米部門の割合は16%で、全国と比べ3ポイント低くなっています。

米の産出額（平成30年）

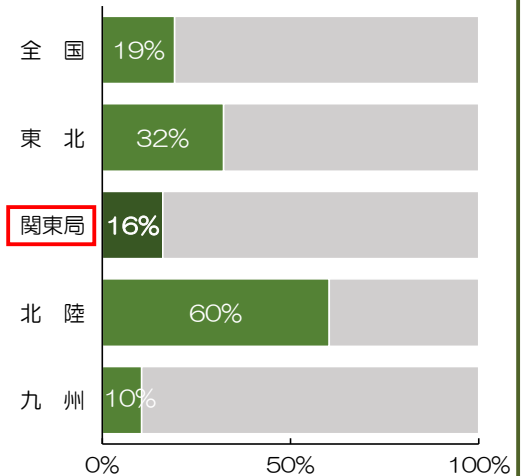
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	米の産出額 億円	全国シェア %
1	新潟	1,445	8
2	北海道	1,122	6
3	秋田	1,036	6
4	茨城	868	5
5	山形	835	5
6	宮城	818	5
7	福島	798	5
8	千葉	728	4
9	栃木	714	4
10	岩手	582	3
-	全国	17,513	100

米が占める割合 （農政局別）



関東局管内上位10市町村

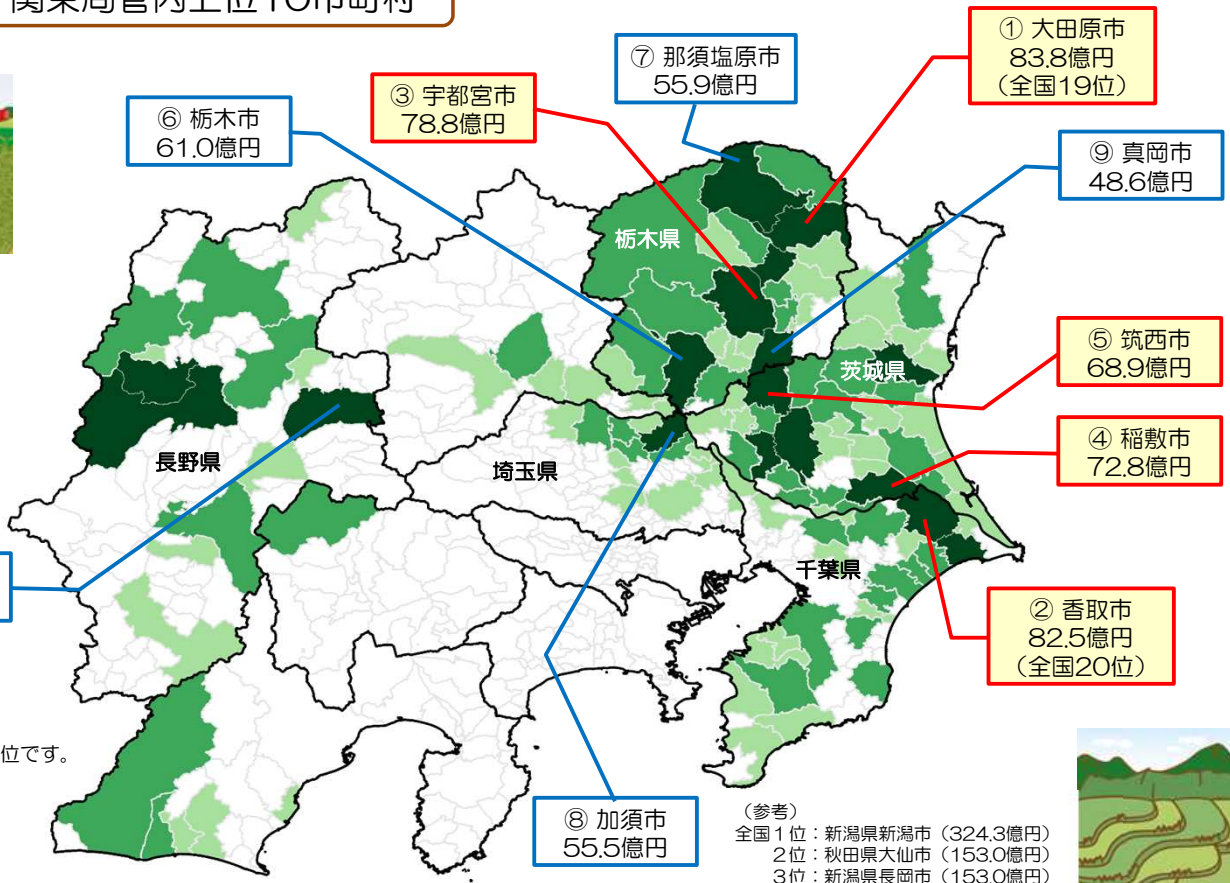


凡例

米産出額



○数値は関東局順位です。



資料：農林水産省「生産農業所得統計」、市町村別農業産出額（推計）

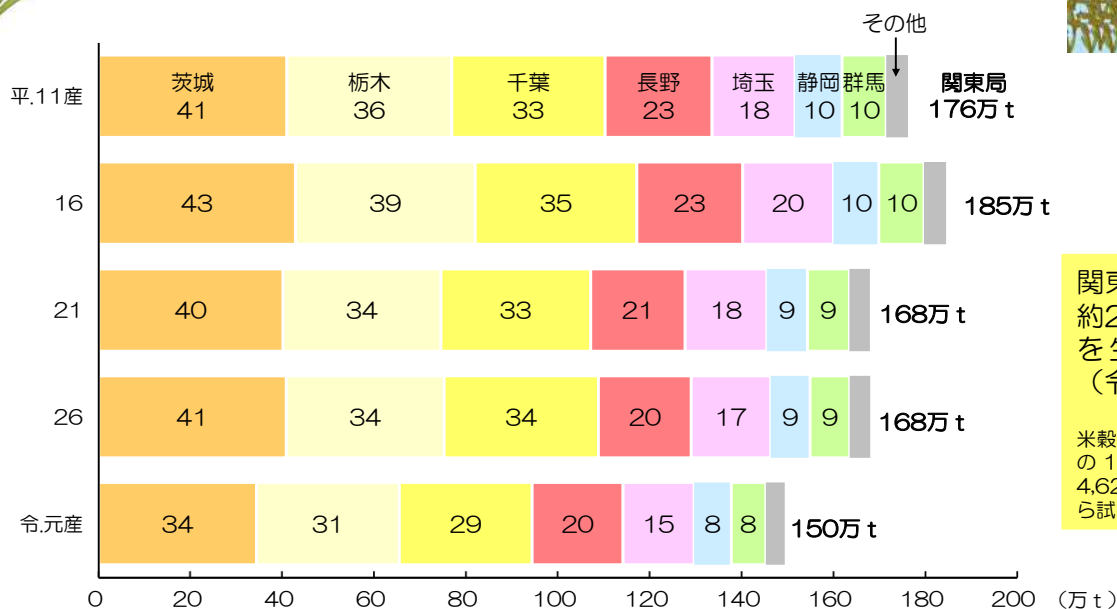
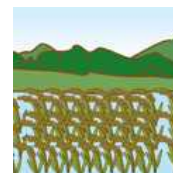
統計データからみる関東の農林水産業

2 関東農政局管内の米（2）

- 関東農政局管内の水稲（子実用）の収穫量（令和元年産）は149万5,000 t で、平成26年産に比べ 18万6,000 t（11%）減少しています。



水稲の収穫量の推移（関東局）



関東局管内では、年間約2,700万人分のお米を生産しています。（令和元年産）

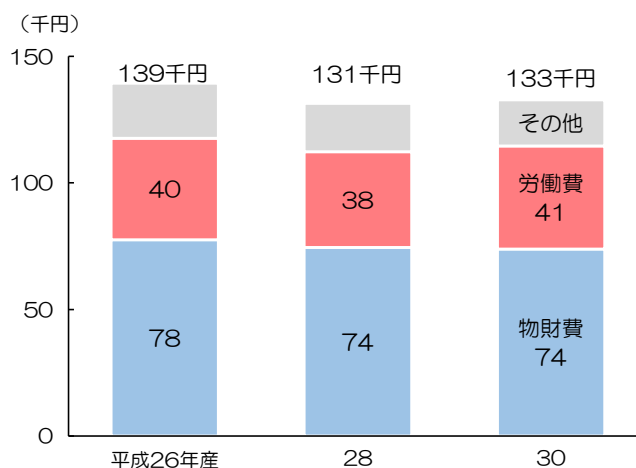
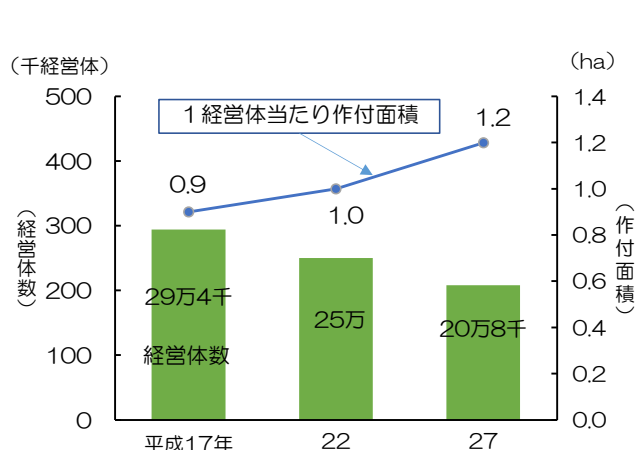
米穀機構の米消費動向調査結果の1か月当たり精米消費量4,626グラム（令和元年度）から試算

資料：農林水産省「作物統計」

- 関東局管内の販売目的で水稲を作付けした経営体（平成27年）は20万8千経営体で、22年に比べ4万3千経営体（17%）減少したものの、1経営体当たりの作付面積は1.2haで、22年に比べ0.2ha増加しました。
- 米の10a当たり全算入生産費（平成30年産）は13万3千円で、26年産に比べ7千円（5%）減少しています。

販売目的で水稲を作付けした経営体数及び1経営体当たりの作付面積（関東局）

米の10a当たり生産費（生産コスト）の推移（関東局）



注：その他は、便宜的に全算入生産費から費用合計（物財費及び労働費）を差引き算出した。

資料：農林水産省「農林業センサス」

資料：関東農政局「関東農林水産統計年報」

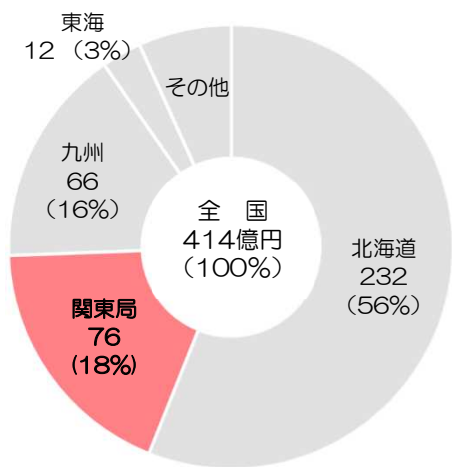
統計データからみる関東の農林水産業

3 関東農政局管内の麦類

- 関東農政局管内の麦類の産出額は76億円で、全国の約2割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に4県がランクインしており、栃木県が43億円（全国2位）で最も多く、次いで群馬県が12億円（同5位）、埼玉県が11億円（同6位）の順となっています。
- 品目別にみると、関東局は全国に比べ「二条大麦」の割合が高くなっています。

麦類の産出額（平成30年）

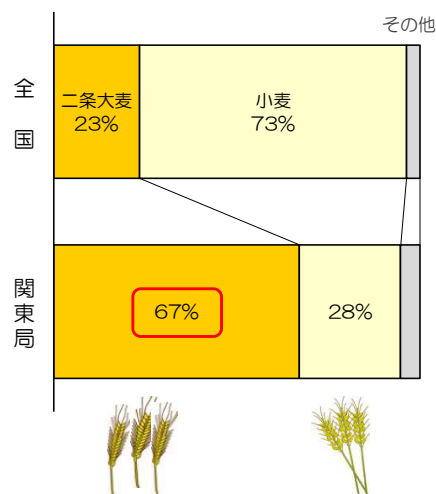
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	麦の産出額 億円	全国シェア %
1	北海道	232	56
2	栃木	43	10
3	福岡	30	7
4	佐賀	24	6
5	群馬	12	3
6	埼玉	11	3
7	熊本	7	2
8	愛知	6	1
9	岡山	6	1
10	茨城	5	1
-	全国	414	100

品目別構成割合

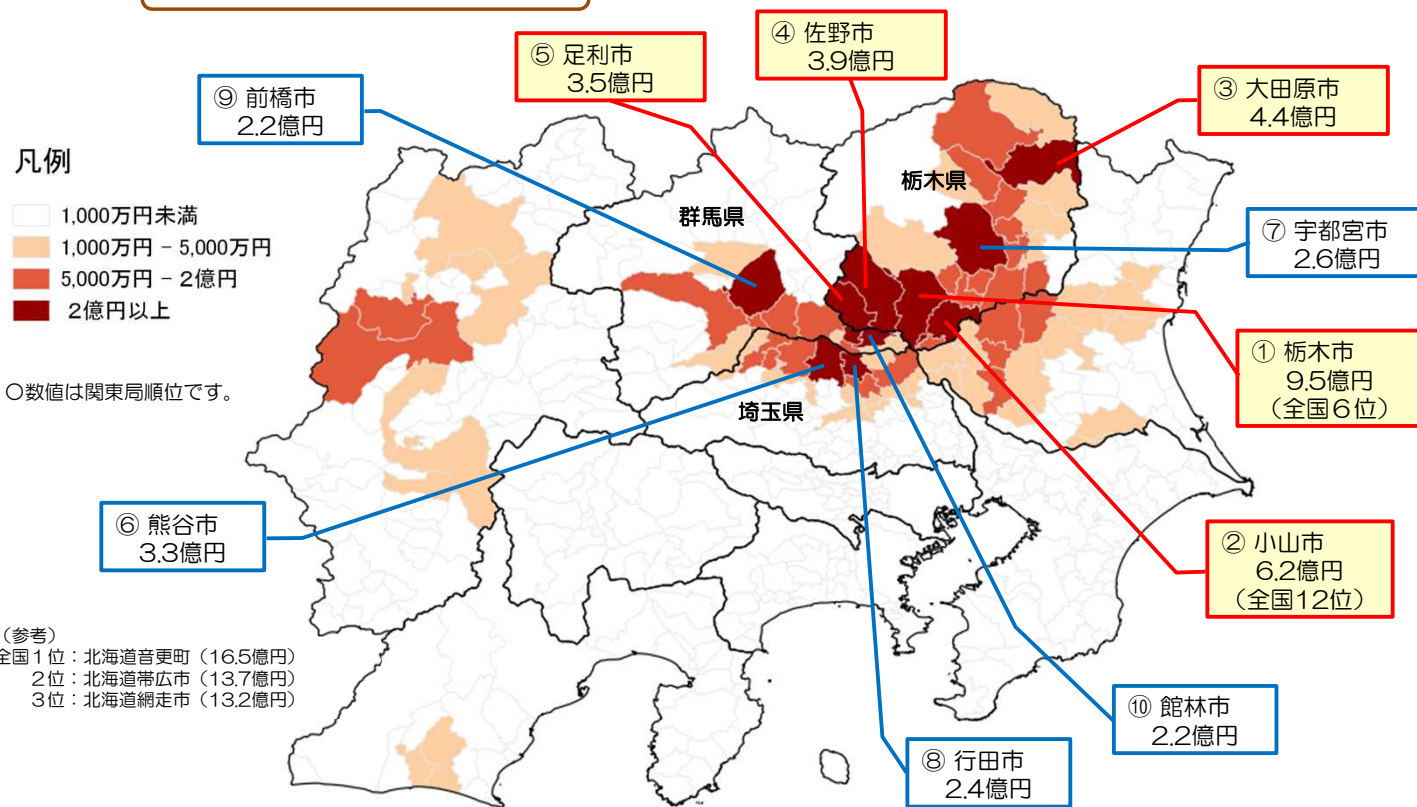


注：九州は秘匿措置を講じている県を除き集計

二条大麦の主な用途
(ビール、焼酎)

小麦の主な用途
(麺、パン、菓子)

関東局管内上位10市町村



(参考)
全国1位：北海道音更町 (16.5億円)
2位：北海道帯広市 (13.7億円)
3位：北海道網走市 (13.2億円)

資料：農林水産省「生産農業所得統計」、市町村別農業産出額（推計）

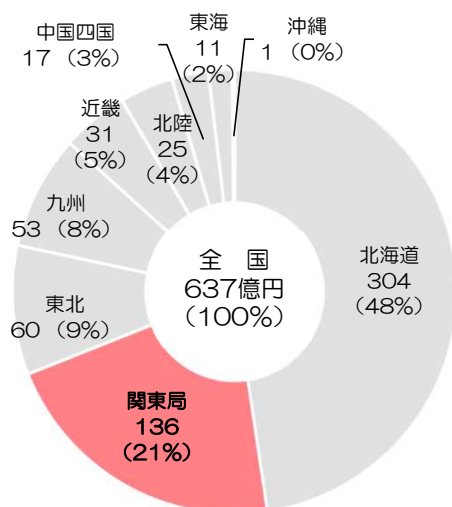
統計データからみる関東の農林水産業

4 関東農政局管内の豆類

- 関東農政局管内の豆類の産出額は136億円で全国の約2割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に2県がランクインしており、千葉県が100億円（全国2位）で最も多く、次いで茨城県が16億円（同7位）の順となっています。
- 品目別にみると、関東局は全国に比べ「らっかせい」の割合が高くなっています。

豆類の産出額（平成30年）

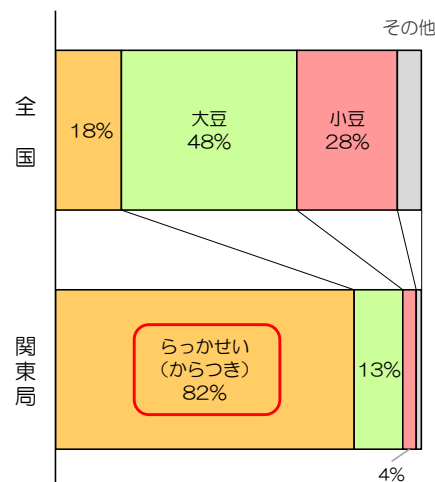
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	豆類の産出額 億円	全 国 シェア %
1	北海道	304	48
2	千葉県	100	16
3	佐賀県	21	3
4	宮城県	20	3
5	福岡県	20	3
6	兵庫県	18	3
7	茨城県	16	3
8	秋田県	13	2
9	岡山県	11	2
10	新潟県	11	2
-	全 国	637	100

品目別構成割合



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

- 関東局管内の大豆の収穫量（令和元年産）は1万1,500 tで全国の5%となっており、都県別にみると、栃木県が最も多く、次いで茨城県、長野県の順となっています。
- らっかせいの収穫量（同）を都道府県別にみると、関東農政局管内では、千葉県が1万100tで全国1位、茨城県が1,400 tで同2位となっています。

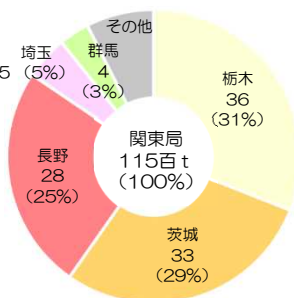
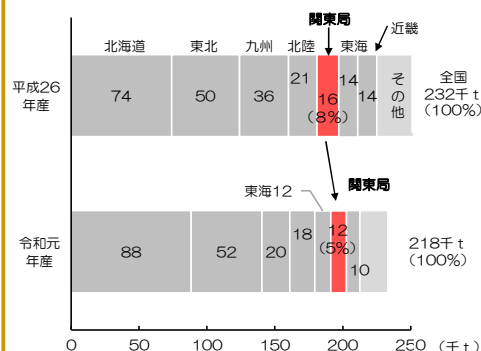
豆類の収穫量



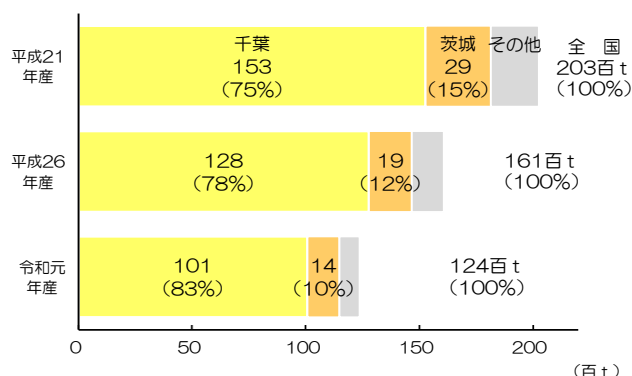
大豆

推移（全国・農政局）

関東局（令和元年産）



らっかせい（推移）



資料：農林水産省「作物統計」

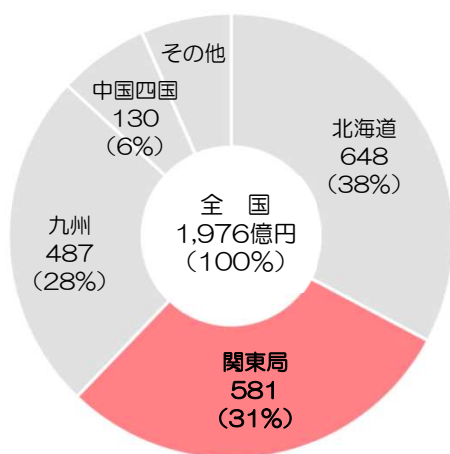
統計データからみる関東の農林水産業

5 関東農政局管内のいも類

- 関東農政局管内のいも類の産出額は581億円で全国の約3割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国上位10位以内に4県がランクインしており、茨城県が274億円（全国2位）で最も多く、次いで千葉県が198億円（同4位）、静岡県が29億円（同9位）の順となっています。
- 品目別にみると、関東局は全国に比べ「かんしょ」の割合が高くなっています。

いも類の産出額（平成30年）

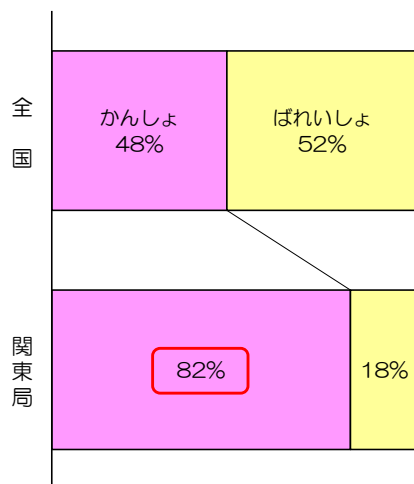
農政局等別



都道府県別

全国 順位	都道府県	いも類の 産出額 億円	全 国 シェア %
1	北海道	648	33
2	茨 城	274	14
3	鹿児島	255	13
4	千 葉	198	10
5	長 崎	79	4
6	宮 崎	78	4
7	徳 島	65	3
8	熊 本	45	2
9	静 岡	29	1
10	埼 玉	23	1
-	全 国	1,976	100

品目別構成割合

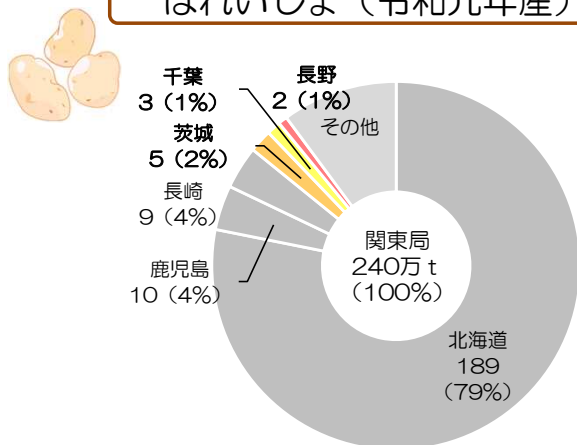


資料：農林水産省「生産農業所得統計」

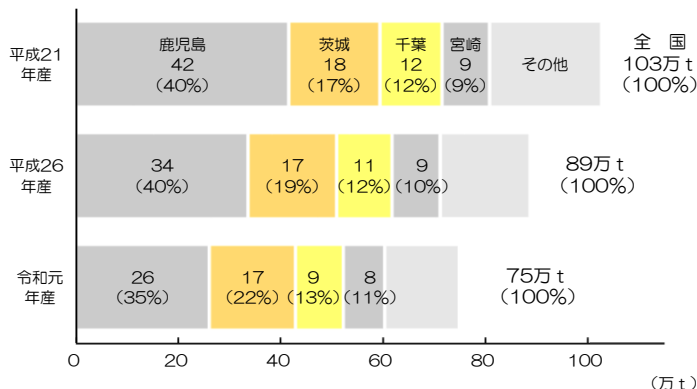
- ばれいしょ（じゃがいも）の収穫量（令和元年産）を都道府県別にみると、関東局管内では、茨城県が5万tで全国4位、千葉県が3万tで同5位となっています。
- かんしょ（さつまいも）の収穫量（同）を都道府県別にみると、関東局管内では、茨城県が17万tで全国2位、千葉県が9万tで同3位となっています。

いも類の収穫量

ばれいしょ（令和元年産）



かんしょ（推移）



資料：農林水産省「作物統計」、「野菜生産出荷統計」

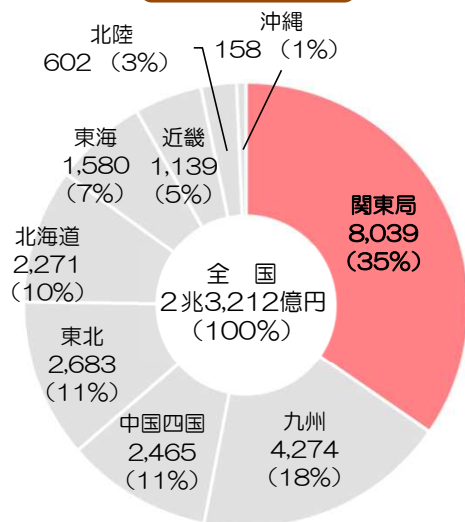
統計データからみる関東の農林水産業

6 関東農政局管内の野菜（１）

- 関東農政局管内の野菜の産出額は8,039億円で全国の35%を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に6県がランクインしており、茨城県が1,708億円（全国2位）で最も多く、次いで千葉県が1,546億円（同3位）、群馬県が983億円（同6位）の順となっています。
- また、各都県の産出額計に占める野菜部門の割合をみると、山梨県を除く各都県で全国を越えています。

野菜の産出額（平成30年）

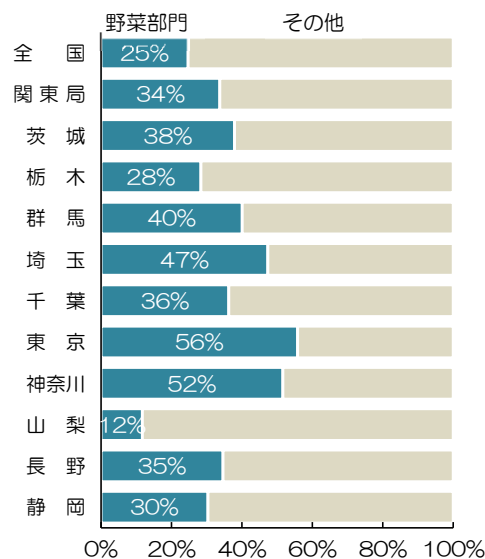
農政局等別



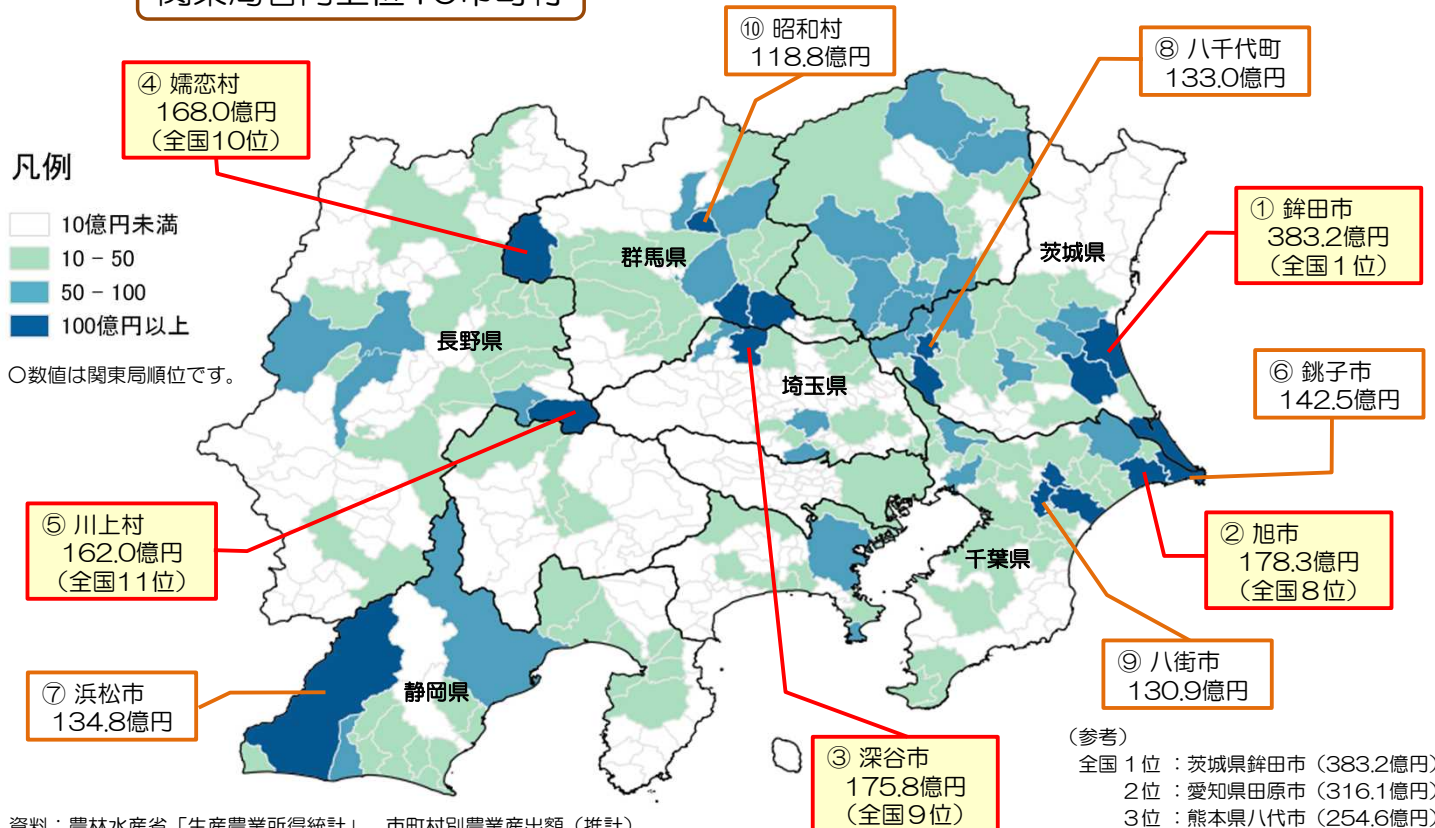
都道府県別

全国順位	都道府県	野菜の産出額 億円	全国シェア %
1	北海道	2,271	10
2	茨城県	1,708	7
3	千葉県	1,546	7
4	熊本県	1,227	5
5	愛知県	1,125	5
6	群馬県	983	4
7	長野県	905	4
8	青森県	836	4
9	埼玉県	833	4
10	栃木県	815	4
-	全国	23,212	100

野菜部門が占める割合



関東局管内上位10市町村



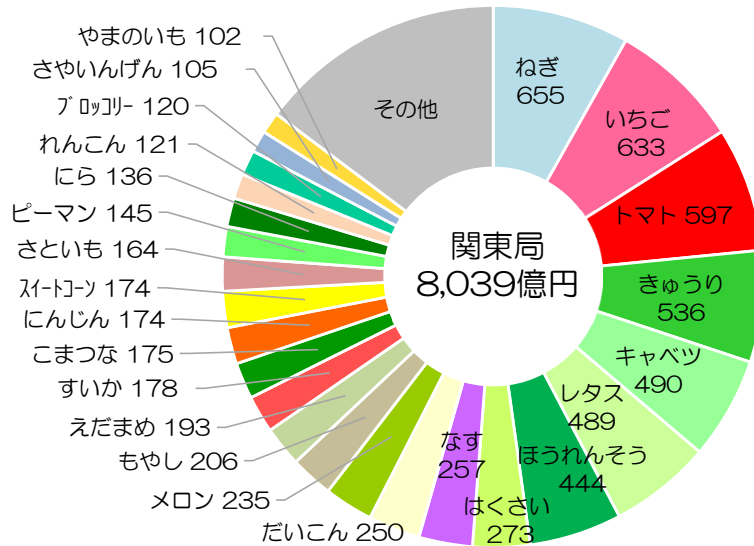
資料：農林水産省「生産農業所得統計」、市町村別農業産出額（推計）

統計データからみる関東の農林水産業

6 関東農政局管内の野菜（2）

- 関東農政局管内の野菜の品目別産出額をみると、ねぎが655億円で最も多く、次いでいちごが633億円、トマトが597億円の順となっています。

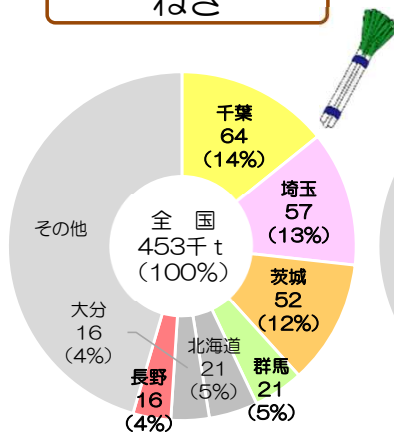
野菜の品目別産出額（関東農政局管内）（平成30年）



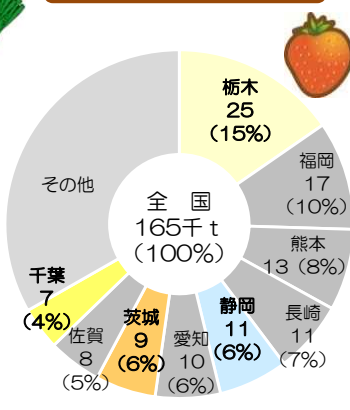
関東農政局管内は野菜の生産が盛んで、産出額100億円以上の品目が24品目あります。

産出額上位品目の収穫量（令和元年産）

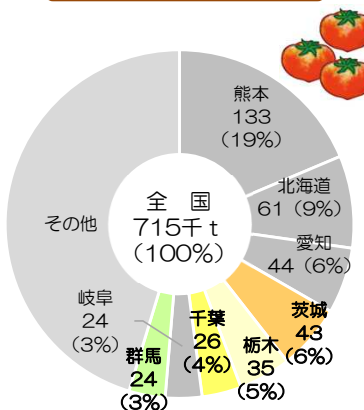
ねぎ



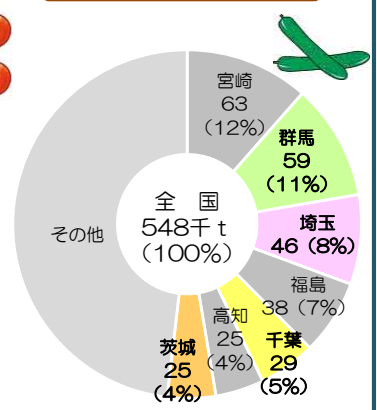
いちご



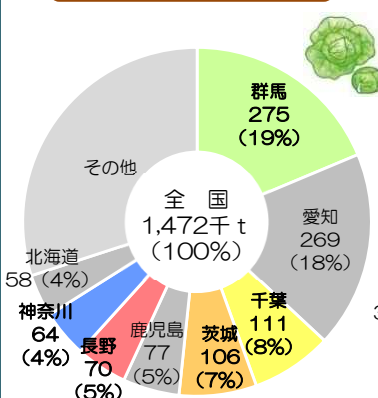
トマト



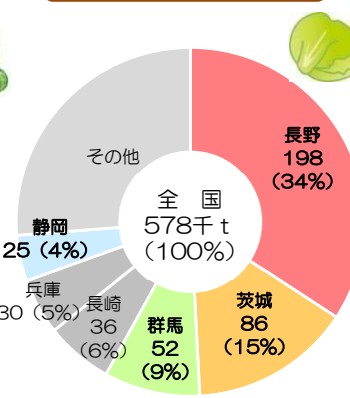
きゅうり



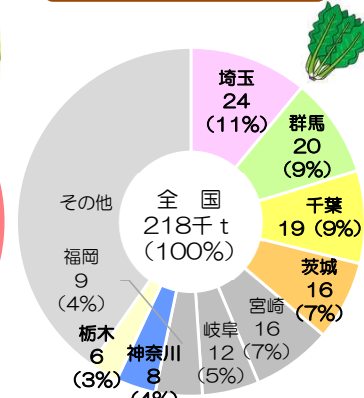
キャベツ



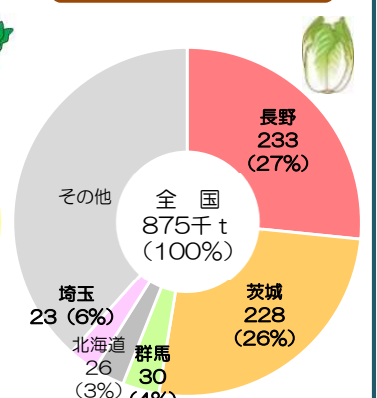
レタス



ほうれんそう



はくさい



資料：農林水産省「野菜生産出荷統計」

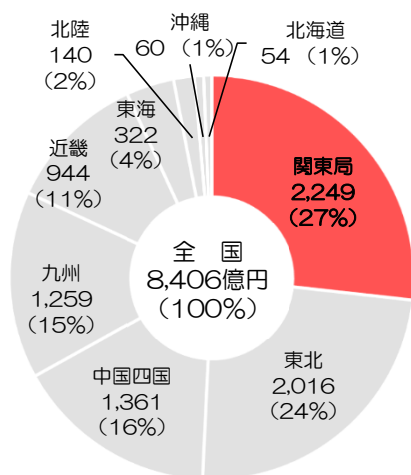
統計データからみる関東の農林水産業

7 関東農政局管内の果樹

- 関東農政局管内の果実の産出額は2,249億円で全国の約3割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に3県がランクインしており、長野県が714億円（全国3位）で最も多く、次いで山梨県が629億円（同5位）、静岡県が298億円（同8位）の順となっています。
- 品目別にみると、関東局は全国に比べぶどう及び日本なしの割合が高くなっています。

果実の産出額（平成30年）

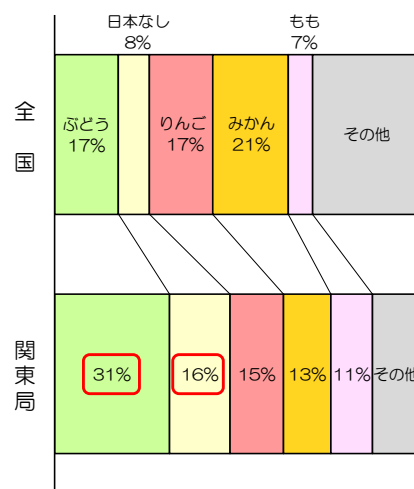
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	果実の産出額 (億円)	全国シェア (%)
1	青森	828	10
2	和歌山	748	9
3	長野	714	8
4	山形	709	8
5	山梨	629	7
6	愛媛	530	6
7	熊本	327	4
8	静岡	298	4
9	福島	255	3
10	岡山	245	3
-	全国	8,406	100

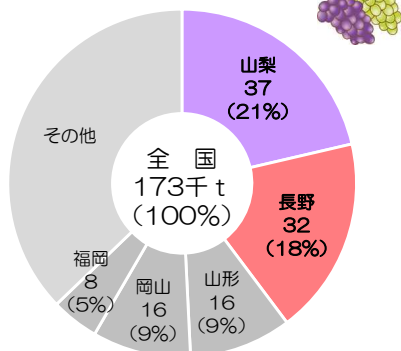
品目別構成割合



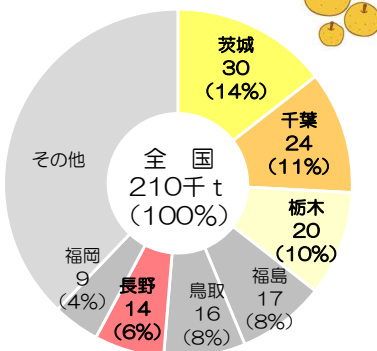
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

産出額上位品目の収穫量（令和元年産）

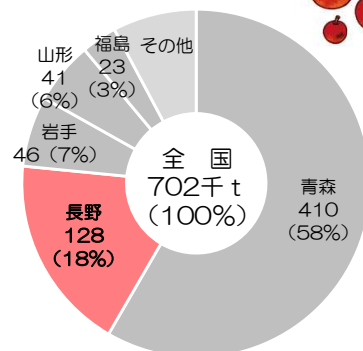
ぶどう



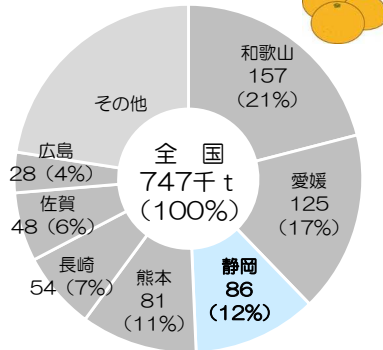
日本なし



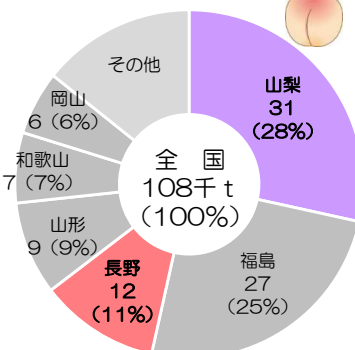
りんご



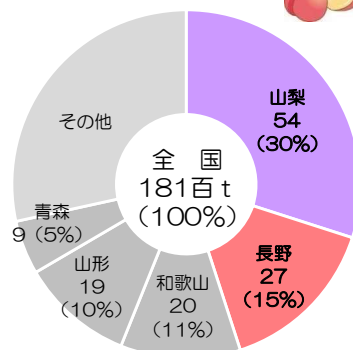
みかん



もも



すもも



資料：農林水産省「果樹生産出荷統計」

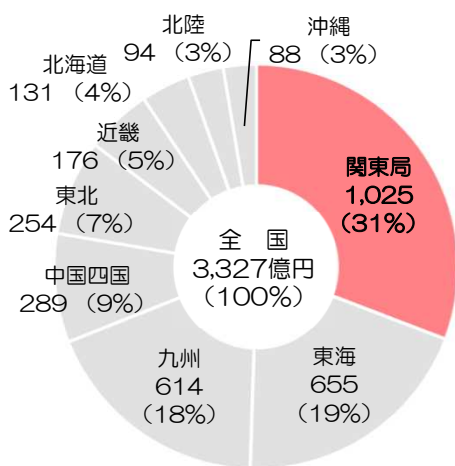
統計データからみる関東の農林水産業

8 関東農政局管内の花き

- 関東農政局管内の花きの産出額は1,025億円で全国の約3割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に5県がランクインしており、千葉県が193億円（全国2位）で最も多く、次いで埼玉県が160億円（同4位）、静岡県が157億円（同5位）の順となっています。
- 類別にみると、関東局は全国に比べ「鉢もの類」の割合が高くなっています。

花きの産出額（平成30年）

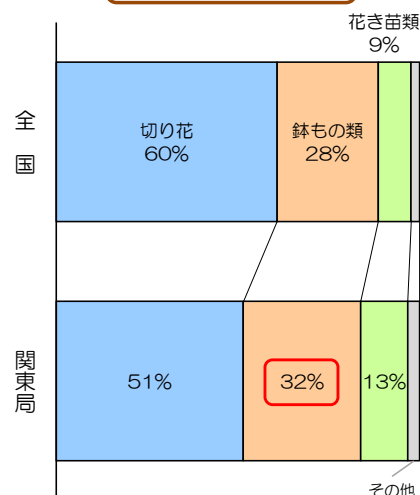
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	花きの産出額 (億円)	全国シェア (%)
1	愛知	543	16
2	千葉	193	6
3	福岡	172	5
4	埼玉	160	5
5	静岡	157	5
6	長野	138	4
7	茨城	137	4
8	北海道	131	4
9	鹿児島	122	4
10	熊本	96	3
-	全国	3,327	100

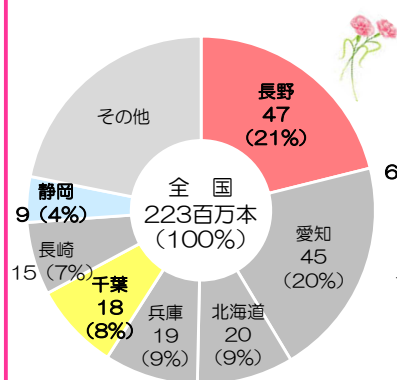
類別構成割合



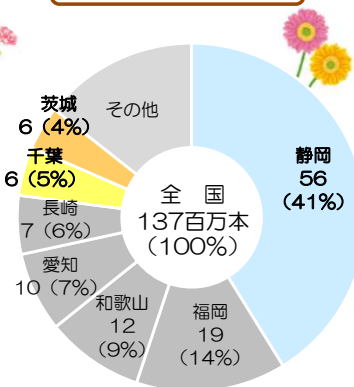
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

都県（関東局）の出荷量が全国1位となっている主な品目（令和元年産）

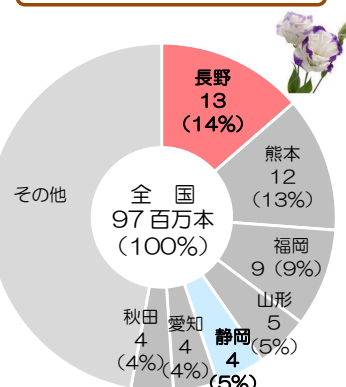
カーネーション



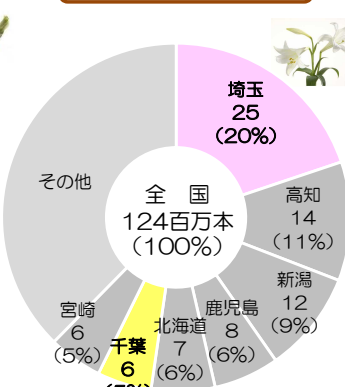
ガーベラ



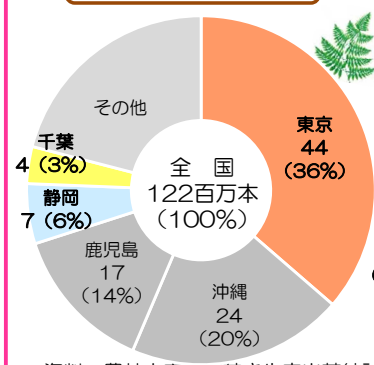
トルコギキョウ



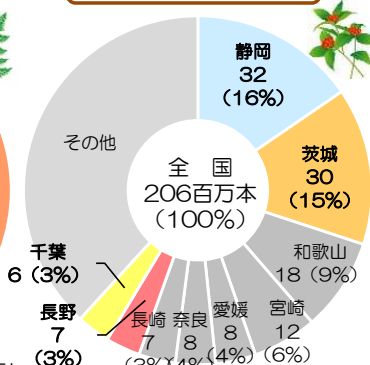
ゆり



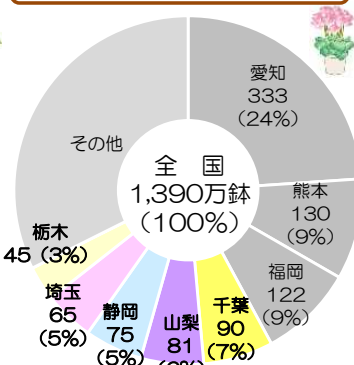
切り葉



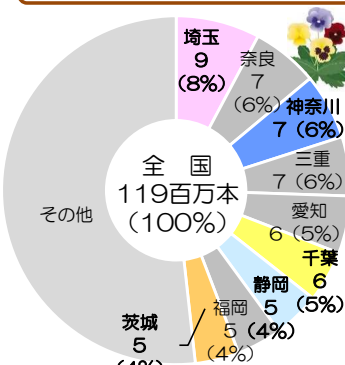
切り枝



シクラメン（鉢）



パンジー（苗）



資料：農林水産省「花き生産出荷統計」

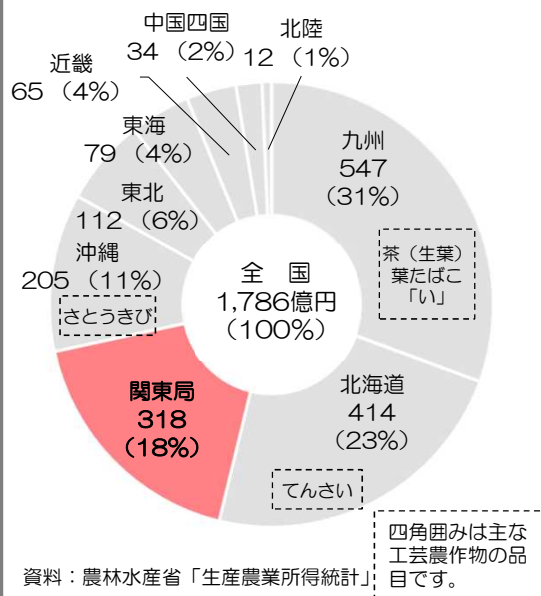
統計データからみる関東の農林水産業

9 関東農政局管内の工芸農作物

- 関東農政局管内の工芸農作物の産出額は318億円で全国の約2割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に2県がランクインしており、静岡県が188億円（全国4位）で最も多く、次いで群馬県が82億円（同6位）の順となっています。
- 品目別にみると、関東局は全国に比べ「茶（生葉）」及び「こんにゃくいも」の割合が高くなっています。

工芸農作物の産出額（平成30年）

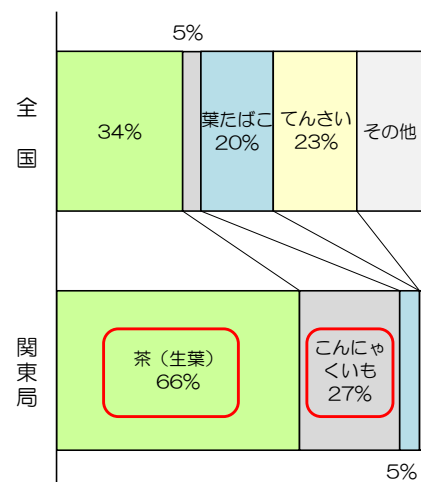
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	工芸農作物の産出額 億円	全国シェア %
1	北海道	414	23
2	鹿児島	306	17
3	沖縄	205	12
4	静岡	188	11
5	熊本	90	5
6	群馬	82	5
7	三重	54	3
8	宮崎	48	3
9	京都	42	2
10	岩手	41	2
-	全国	1,786	100

品目別構成割合

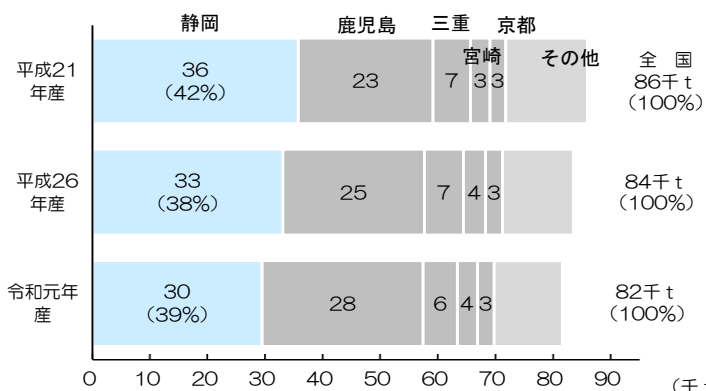


- 荒茶生産量（令和元年産）を都道府県別にみると、関東局管内では、静岡県が3万tで全国1位となっています。
- こんにゃくいもの収穫量（同）を都道府県別にみると、関東局管内では、群馬県が5万5千tで全国1位、栃木県が1千tで同2位となっています。

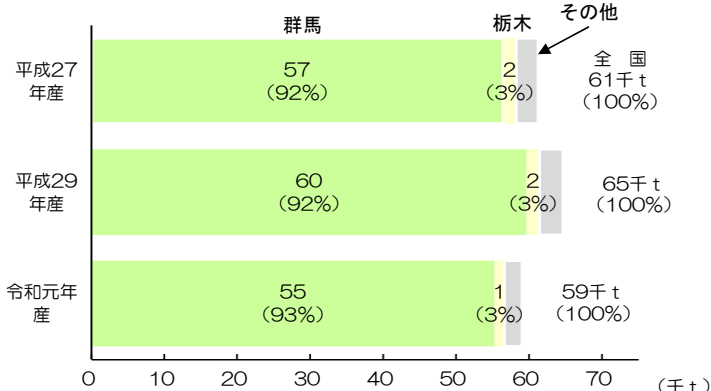
荒茶生産量及びこんにゃくいも収穫量の推移



荒茶生産量



こんにゃくいも



資料：農林水産省「作物統計」

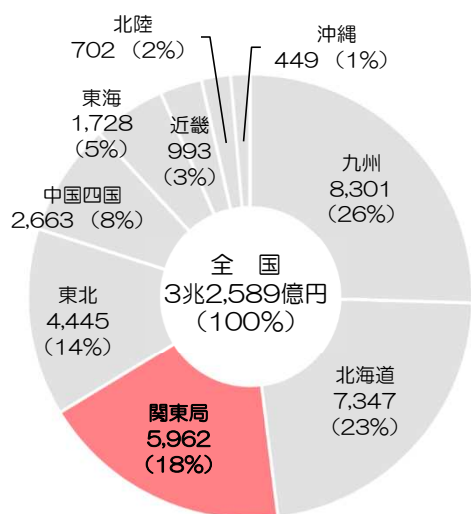
統計データからみる関東の農林水産業

10 関東農政局管内の畜産（１）

- 関東農政局管内の畜産の産出額は5,962億円で全国の約2割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に4県がランクインしており、千葉県が1,287億円（全国5位）で最も多く、次いで茨城県が1,277億円（同6位）、栃木県が1,095億円（同8位）の順となっています。
- 部門別にみると、関東局は全国に比べ「豚」及び「鶏卵」の割合が高くなっています。

畜産の産出額（平成30年）

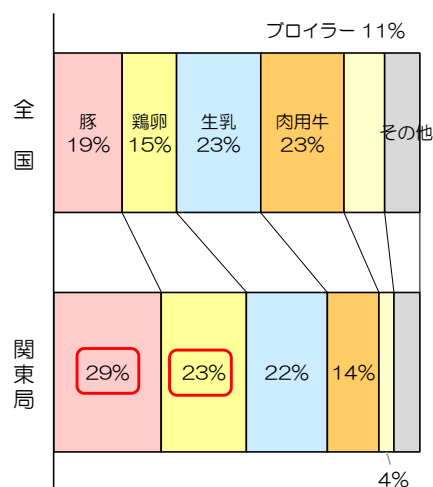
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	畜産の産出額 億円	全国シェア %
1	北海道	7,347	23
2	鹿児島	3,172	10
3	宮崎	2,208	7
4	岩手	1,608	5
5	千葉	1,287	4
6	茨城	1,277	4
7	熊本	1,147	4
8	栃木	1,095	3
9	群馬	1,047	3
10	青森	905	3
-	全国	32,589	100

部門別構成割合

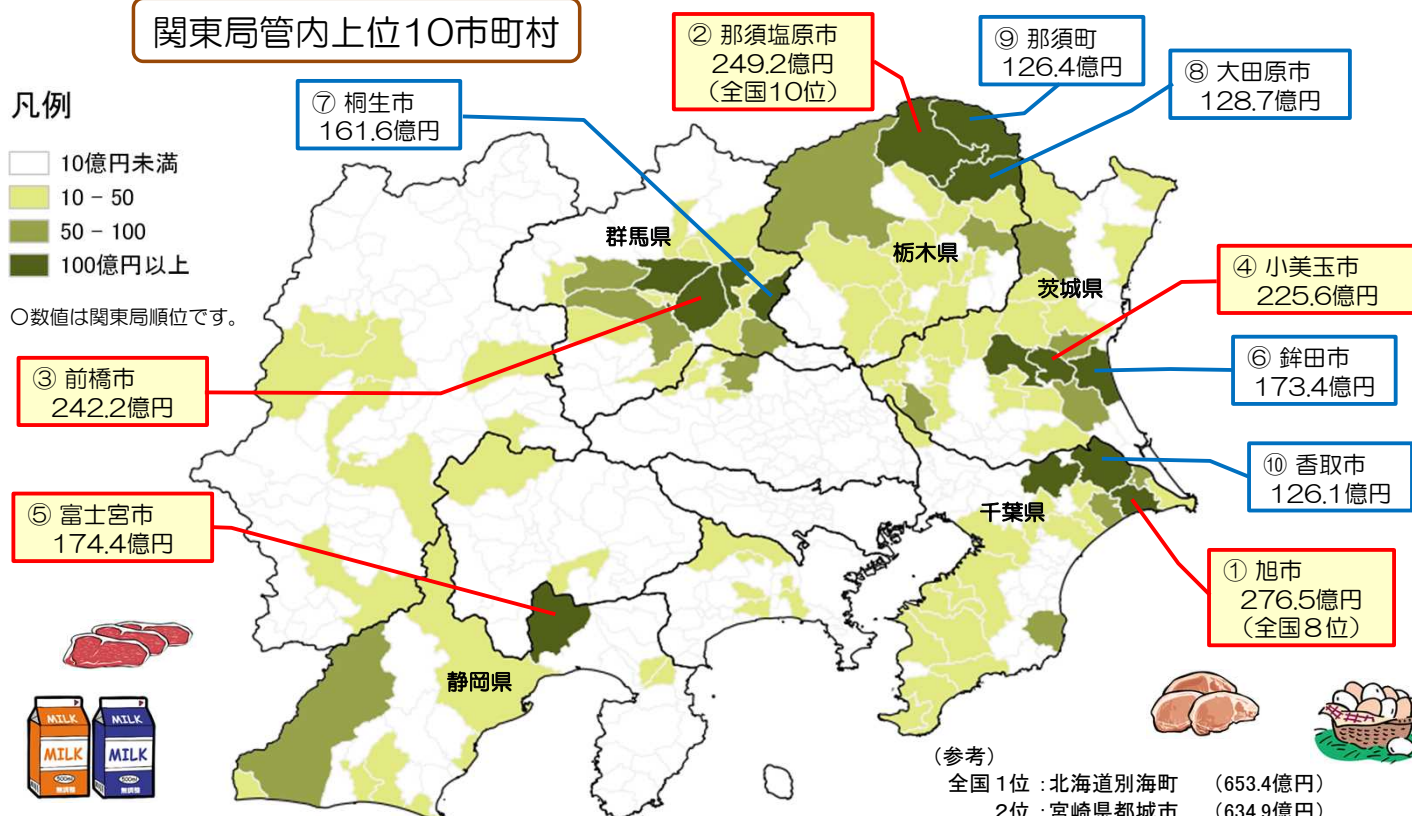


関東局管内上位10市町村

凡例



○ 数値は関東局順位です。



(参考)

- 全国1位：北海道別海町 (653.4億円)
- 2位：宮崎県都城市 (634.9億円)
- 3位：鹿児島県鹿屋市 (333.6億円)

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

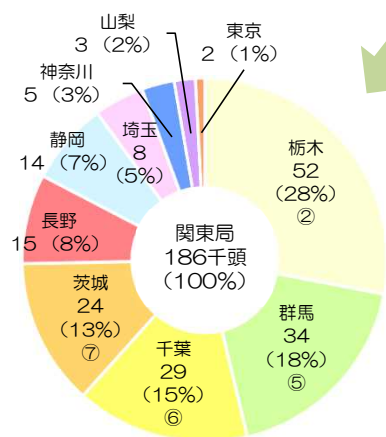
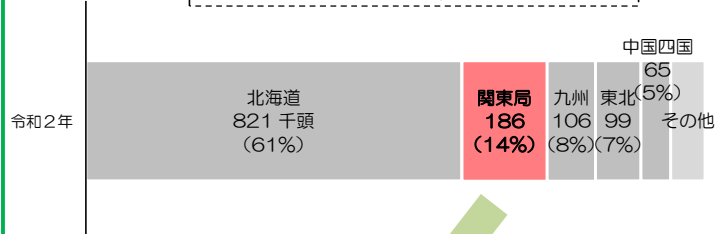
統計データからみる関東の農林水産業

10 関東農政局管内の畜産（2）

牛の飼養頭数（令和2年2月1日現在）

乳用牛

全国：135万2千頭（100%）

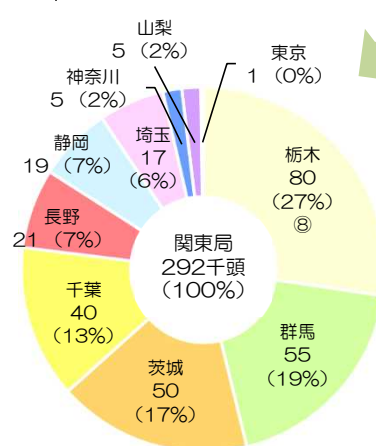
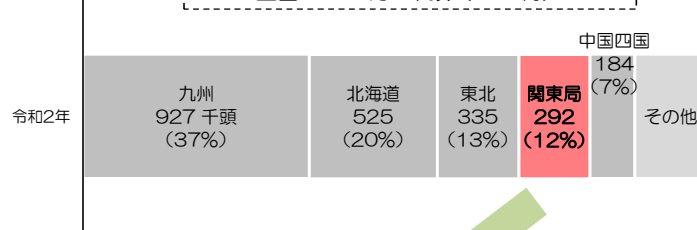


関東局の乳用牛の飼養頭数は18万6千頭で、全国の約1割

都県別にみると、栃木県が5万2千頭で全国2位、群馬県が3万4千頭で同5位

肉用牛

全国：255万5千頭（100%）



関東局の肉用牛の飼養頭数は29万2千頭で、全国の約1割

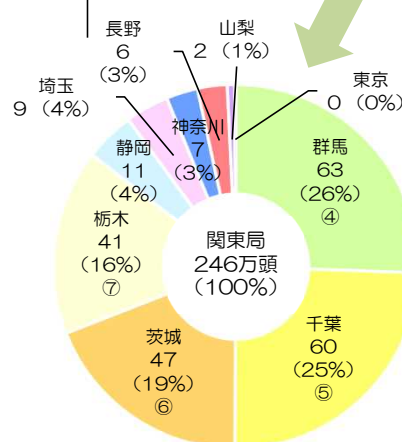
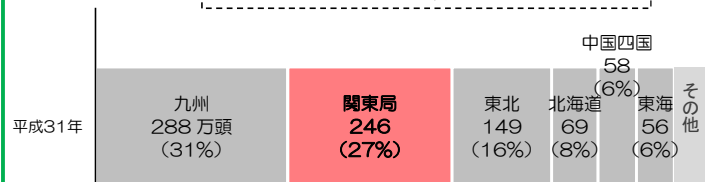
都県別にみると、栃木県が8万頭で全国8位、群馬県が5万5千頭で同11位

○数値は全国順位

豚及び採卵鶏の飼養頭羽数（平成31年2月1日現在）

豚

全国：916万頭（100%）

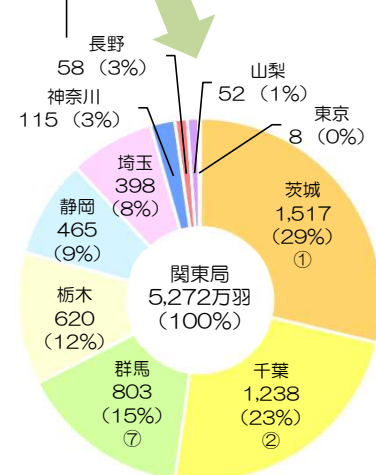
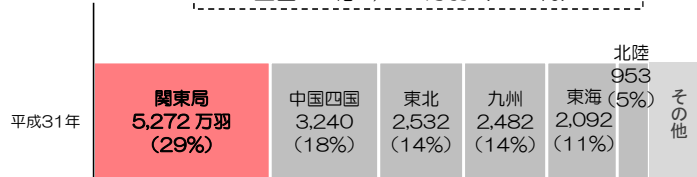


関東局の豚の飼養頭数は246万頭で、全国の約3割

都県別にみると、群馬県が63万頭で全国4位、千葉県が60万頭で同5位

採卵鶏

全国：1億8,237万羽（100%）



関東局の採卵鶏の飼養頭羽数は5,272万羽で、全国の約3割

都県別にみると、茨城県が1,517万羽で全国1位、千葉県が1,238万羽で同2位

資料：農林水産省「畜産統計」

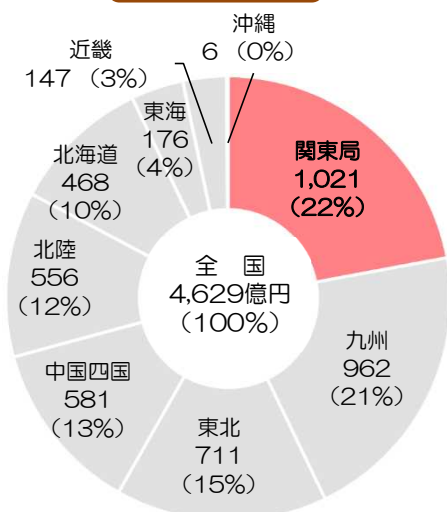
統計データからみる関東の農林水産業

11 関東農政局管内の林業

- 関東農政局管内の林業産出額は1,021億円で全国の約2割を占めています。
- 都道府県別にみると、関東局では全国10位以内に2県がランクインしており、長野県が594億円（全国1位）で最も多く、次いで静岡県が121億円（同10位）の順となっています。
- 部門別にみると、「栽培きのこ類生産」が755億円で最も多く、次いで「木材生産」が248億円の順となっています。

林業産出額（平成30年）

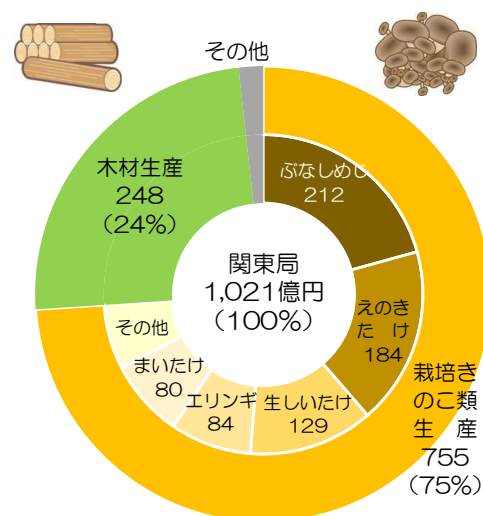
農政局等別



都道府県別

全国順位	都道府県	林業の産出額 億円	全国シェア %
1	長野	594	13
2	新潟	477	10
3	北海道	468	10
4	宮崎	291	6
5	岩手	197	4
6	大分	196	4
7	秋田	160	3
8	熊本	159	3
9	福岡	145	3
10	静岡	121	3
-	全国	4,629	100

部門別（関東局）



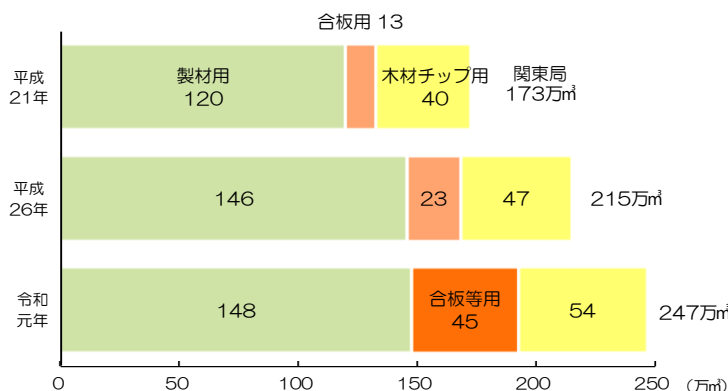
注：この産出額には、パルプ用、まき、木ろう及び生うるしは含まない。

資料：農林水産省「林業産出額」

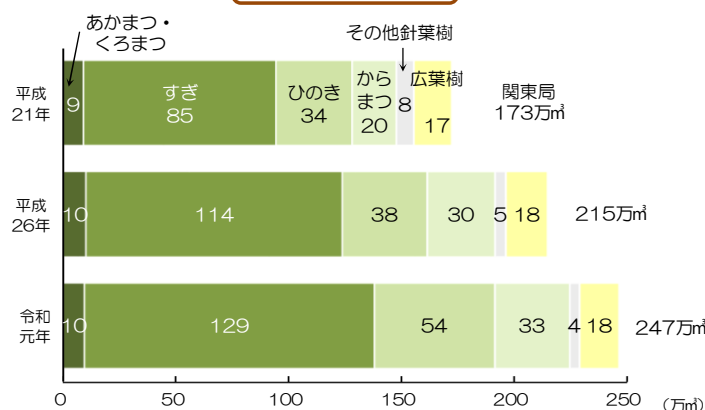
- 関東局の素材（丸太）生産量（令和元年）は247万 m^3 となっています。
- 需要部門別にみると、製材用が148万 m^3 で最も多く、次いで木材チップ用が54万 m^3 、合板等用が45万 m^3 の順となっています。
- 樹種別にみると、すぎが129万 m^3 で最も多く、次いでひのきが54万 m^3 、からまつが33万 m^3 の順となっています。

素材（丸太）生産量の推移（関東局）

需要部門別



樹種別



注：平成29年調査から、「合板用」を新たにLVL用を含めた「合板等用」に変更したため平成28年以前の数値とは比較ができない。

資料：農林水産省「木材需給報告書」

統計データからみる関東の農林水産業

12 関東農政局管内の漁業

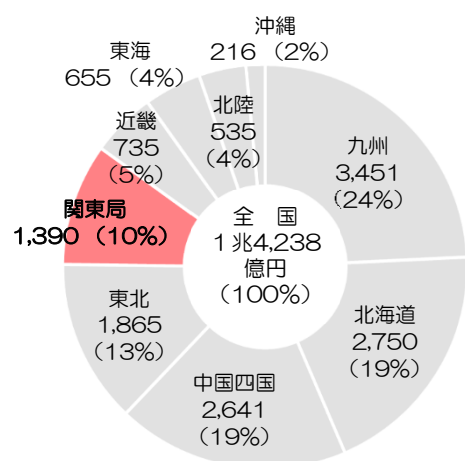
- 関東農政局管内の海面漁業・養殖業産出額は1,390億円で、全国の1割となっています。
- 都道府県別にみると、静岡県が551億円（全国6位）で最も多く、次いで千葉県が263億円、茨城県が235億円の順となっています。
- 魚種別にみると、「まぐろ類」が300億円で最も多く、次いで「かつお類」が273億円、「いわし類」が204億円の順となっています。

海面漁業・養殖業産出額（平成30年）

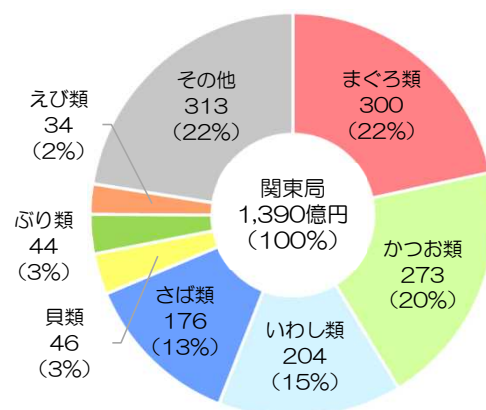
農政局等別

都道府県別

魚種別（関東局）



全国順位	都道府県	産出額 億円	全 国 シェア %
1	北海道	2,750	19
2	長崎	996	7
3	愛媛	887	6
4	宮城	789	6
5	鹿児島	763	5
6	静岡	551	4
17	千葉	263	2
19	茨城	235	2
26	東京	173	1
27	神奈川	168	1
-	全 国	14,238	100



注：この産出額には捕鯨業は含まない。

資料：農林水産省「漁業産出額」

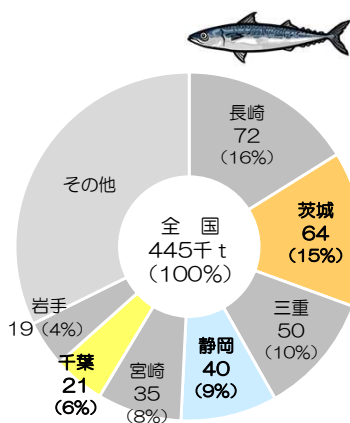
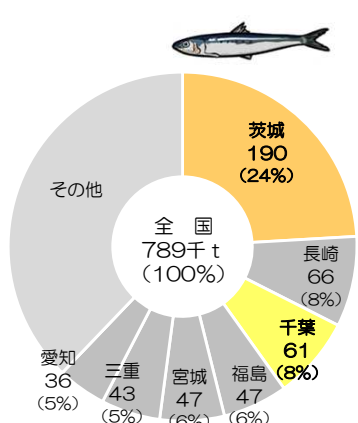
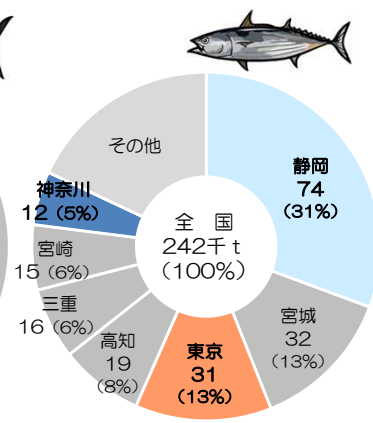
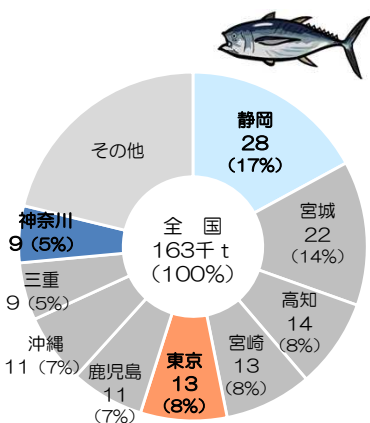
産出額上位魚種の漁獲量（令和元年）

まぐろ類

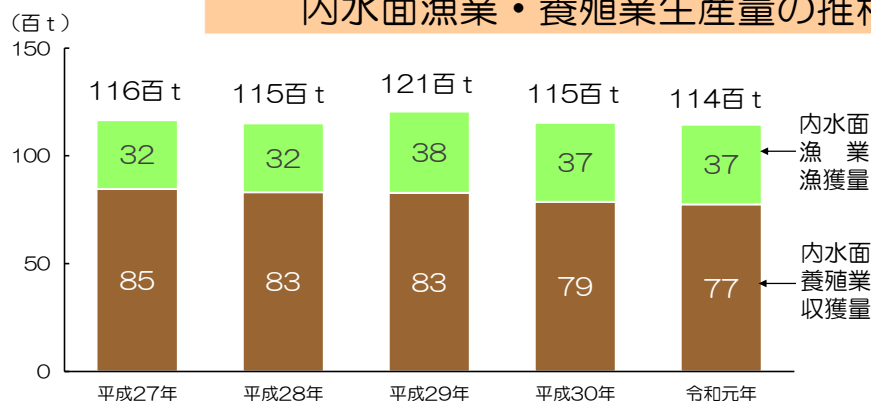
かつお類

いわし類

さば類



内水面漁業・養殖業生産量の推移（関東局）



内水面漁業とは、河川及び湖沼において水産動植物を採捕する事業をいいます。

内水面養殖業とは、一定区画の河川及び湖沼又は陸上において淡水を使用して水産動植物を養殖する事業をいいます。

注：内水面漁業の山梨県の結果については秘匿措置を講じているため関東局計には含めていません。

資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」